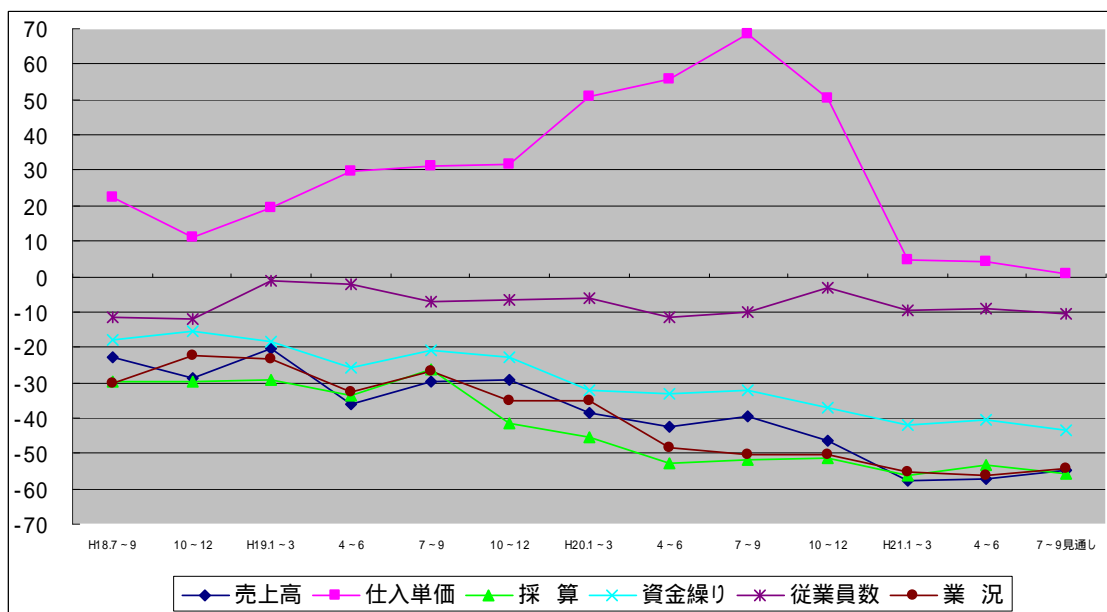


全体（福井県商工会地域中小企業）の景況

景気動向推移（前年同期比：DI 値）








最近の我が国経済を概観すると、このところ製造業を中心に持ち直しの動きがみられるものの、総じてみれば輸内ともに需要に乏しく依然として厳しい状況が続いている。ちなみに、企業部門では4-6月期の鉱工業生産が大幅なプラスに転じたほか、輸出も中国向けを中心に下げ止まっている。しかし、収益環境に改善がみられず、また設備投資も低調に推移するなど、余談を許さない状況が続いている。また、家計部門でも大型経済対策が奏功し、省エネ家電、ハイブリッド車などが順調な売行きを維持、5月の家計消費支出が16か月ぶりに増加に転じた。しかし、ボーナスの目減りなど所得環境悪化による消費マインドの冷え込みや失業率増加による先行き不安など、まだまだ不透明感は拭えない。














































一方、福井県でも一部で持ち直しの動きがみられるものの、全体では引き続き厳しい状況にある。ちなみに、企業部門では、生産活動が一部の分野で上昇に転じているものの、多くの地場産業では受注不振に悩まされているほか、非製造分野でも需要減少のあおりから企業収益の悪化が恒常化している。また、家計部門でも、雇用・所得環境が悪化する中、個人消費は弱い動きとなっている。

こうした中、今回（4-6月期）の景況調査をみると、景況感を示すDI値6項目中、業況で前回調査（H21年1-3月期）の55.2から今回調査（H21年4-6月期）の56.2へと悪化しているが、これを除く5項目では横ばい或いは改善傾向を示している。しかし、その水準は低く、また、7-9月期の見通しでは、採算（今期53.4 7-9月期55.6）、資金繰り（今期40.6 7-9月期43.3）、従業員数（今期9.1 10.8）の3項目が再び悪化予測となるなど、依然弱きが支配している。

一方、今回調査の売上高と採算につき、そのDI値を全国と比較すると、売上高、採算ともに全国水準を下回り、全国より景気回復のスピードが鈍いことをうかがわせているほか、この間の新規設備投資も、今期の実施値が5.5%と、平成18年7-9月期以降では過去最低の水準にある。

全国・福井景気動向 平成 21 年 4 月～6 月（対前年同期比：D I 値）

D I 値	100～15.1	15～0.1	0～-15	-15.1～-40	-40.1～-100
天気図					
傾向	好転	やや好転	やや悪化	悪化	大幅に悪化

業種別 / 項目別	売上額	仕入単価	採算	資金繰り	従業員数	業況	
全国	全体						
	DI 値	50.6	13.0	50.5	37.2	10.4	50.5
	製造業						
	DI 値	59.0	13.5	57.3	46.0	18.7	58.7
	建設業						
	DI 値	47.7	22.0	56.0	39.4	14.4	53.6
	小売業						
	DI 値	51.4	0.0	47.2	34.6	5.8	49.0
	サービス業						
	DI 値	46.0	19.6	46.0	32.6	6.3	45.1
福井	全体						
	DI 値	57.4	4.4	53.4	40.6	9.1	56.2
	製造業						
	DI 値	69.4	3.0	62.2	52.8	20.6	70.3
	建設業						
	DI 値	45.8	8.3	56.5	33.4	9.1	54.2
	小売業						
	DI 値	68.0	3.9	56.0	41.2	2.6	56.0
	サービス業						
DI 値	44.3	12.0	43.4	34.7	6.1	47.0	

仕入単価はプラスになるほど悪化となります。